

9（日）ロバの子に乗って

『恐れるな。シオンの娘。見よ。あなたの王が来られる。ロバの子に乗って』。初め、弟子たちにはこれらのことがわからなかった。」ヨハネ 12:15-16

主よ、あなたは凱旋の王のように軍馬を駆り立ててエルサレムに入ったのではなく、優しくへりくだって、柔和なロバの子に乗ってこられました。

それは、救い主の到来を告げる旧約聖書の預言の成就でした。しかし、それ以上に、あなたはロバの子に乗られるように、へりくだって、やさしく、私の心に、私の人生に入ってこられます。

軍馬に駆ってではなく、王であるにもかかわらず、救い主であるあなたは、やさしく迫ってこられます。城壁のように堅固でかたくなな私の心の扉を開けることができますように。あなたを迎えることができますように。



10（月）心の中の宮きよめ

『わたしの家は、すべての民の祈りの家と呼ばれる。』と書いてあるではありませんか」マルコ 11:17

私の心は祈りの家となっているのでしょうか。あなたは、まず私の心を調べられます。まるで市場のようにに多くの出来事が行き交い、俗物が売り買いされているのが私の心です。

どうか、盗人を追い出したように、私の心をきよめて、祈りの家としてください。聖なる神にふ

さわしく、俗的な言葉も考えもきよめて、私の心を祈りの家としてください。

11（火）わかりますか？

「イエスは、彼らの足を洗い終わり、上着をつけて、再び席に着いて、彼らに言われた。『わたしがあなたがたに何をしたか、わかりますか』」

ヨハネ 11:32

あなたはユダの足を洗われたように、私のような者の足を、もっとも汚れたところを洗っていただきました。あなたの血潮をもって洗っていただきました。

だとしたら、あなたは私のあらゆる汚れを洗うことのおできになるかたです。あなたが私の前に来られたときに、それを隠して引っ込めてしまうのではなく、あなたの御前に差し出すことができますようにしてください。

十字架の恵みを信じて、洗礼を受け、洗われた者としてあなたの前に立っている自分を理解することができますように。

神の子どもとして、罪を洗い清められた喜びを再び私に味わわせてください。



12（水）杯を飲む

「父よ、みこころならば、この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしの願いではなく、みこころのとおりにしてください」ルカ 22:42

イエスさま、私にはたくさんのやっかいな杯があります。こんな杯は飲めないという試練や課題が山のようにあります。それが毎日新しく注がれているのではないかと思います。

あなたは苦き杯を飲まれた方です。あなたは悲しみの杯を飲まれた方です。ですから、私にその杯を受け取る力を与えてください。あなたが差し出した杯の中には、その苦い味わいの中には神の御心が含まれていて、きっと私の人生の益となると、信仰をもって飲む力を私に与えてください。

あなたの願いであると信じて受けるのなら、あなたがすべてを益としてくださることを信じます。ですから、差し出された杯をいさぎよく飲みます。

でも、そのような信仰を持つために、私を何倍にも祝福してください。

13（木）私を覚えていて

「イエスさま。あなたの御国の位にお着きになるときには、私を思い出してください」ルカ 23:42

私の悔しさ、私の涙、私の労苦、私の孤独、あなたが覚えていてくださるのなら、私はそれでよしとします。

人からの報いはなかったとしても、あなたが見ていてくださるのなら、あなたはその何倍もの祝福をくださることを信じます。

いや主よ、それだけではありません。どうか私が疲れたとき、私が病むとき、私が息を引き取る

とき、いつでも私を覚えていてください。この隣で十字架にかけられた犯罪人に「あなたはきょう、わたしと共にパラダイスにいます」とおっしゃったあなたは、どんな時でも、必ず私を思い出してくださることを信じます。

14（金）十字架を負う

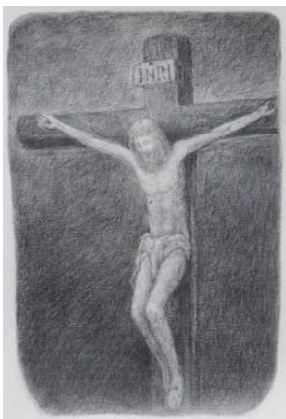
「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負い、そして私について来なさい」 マルコ 8:34

あなたの招きに真実に向き合うことができますように。主よ、私はあなたの十字架を慕います。十字架を仰ぐときあなたの愛と恵みを味わいます。

それでいて、自分の十字架を負ってあなたについていくことができません。自分に十字架が背負わされると、まるで悪魔がそれをおいたかのように振り払おうとします。

主よ、私の十字架があなたから来たものであることを教えてください。いや、あなたはどのような十字架を私に背負わせようとしておられるのか、悟ることができますように。

そして、それを信仰で背負いつつ、あなたについていくことができますように、ふがいない私に信仰の気概を与えてください。



15（土）隠れた人々

「アリマタヤのヨセフは、思い切ってピラトのところに行き、イエスのからだの下げ渡しを願った。ヨセフは有力な議員であり、みずからも神の国を待ち望んでいた人であった」 マルコ 15:43

主よ、私もアリマタヤのヨセフのように、御心を知り、御心の正しさを知っているのに、いざというときに正しさを貫くことができずに、隠れた存在になってしまいます。

勇気を振り絞って正しさを貫くことができません。私は隠れた弟子なのでしょう。

でも、あなたはヨセフに機会を与えてくださいました。勇気をもってあなたのお身体を十字架から下ろし、自分の墓にあなたを横たえる特権を与えてくださいました。

私もどうか、自分の持てるベストをあなたに差し出して、あなたのために用いることができますようにしてください。

明日のイースターには、栄光に輝く礼拝に出席することができますように。礼拝の中の礼拝である復活の喜びを愛する兄弟姉妹と共に祝うことができますように。



みことばとともに歩む 受 難 週

2017

4月9日（日）～ 4月15日（土）

